

令和2年2月3日

二本松市議会議長 様

会 派 名 令和創生の会

代表者名 本多 俊昭



研 修 報 告 書

本会派において、下記のとおり研修会に参加したので、報告いたします。

記

1. 研 修 名 自治体向けICT推進セミナー 2020 冬
.....~議会ICT化と働き方改革~.....

2. 研修日時 令和2年1月23日(木)
13時00分~16時00分

4. 講 師 等 秋田県横手市議会 奥山 豊和 議員 他

5. 参 加 者 ① 本多 俊昭..... ② 小林 均.....
③ 石井 馨..... ④



自治体向け ICT 推進セミナー

仙台会場 (通算 201 回)

於 ドコモ東北ビル

2020年1月23日(木)

13:00 開始 / 16:00 終了

13:00-13:10 開会のご挨拶

セミナー主催 東京インタープレイ株式会社

13:10-13:55 先進自治体による特別講演

秋田県横手市議会議員 奥山豊和 様

14:10-14:45 パートナー企業特別講演

株式会社ドコモ CS 東北 法人営業部 戸村美幸

15:00-15:55 セミナー主催者講演

東京インタープレイ株式会社 営業部 藤田恵介

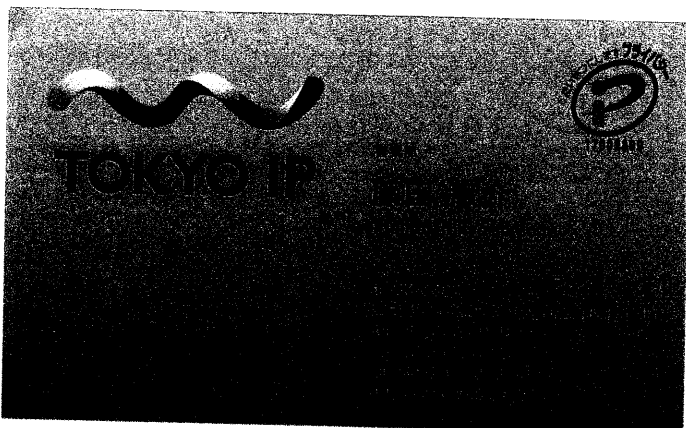
15:55-16:00 閉会のご挨拶

セミナー主催 東京インタープレイ株式会社

全国若手市議会議員の会
第 23 代会長(2018-2019)
秋田県横手市議会議員

奥山豊和

TOYOKAZU OKUYAMA



docomo
NTT



伊藤 一志

法人営業担当
防災士



株式会社ドコモCS東北 福島支店
Tel 024-544-6116 Fax 024-544-6125
E-mail: itouhito@nttdocomo.com
〒960-8165 福島県福島市吉倉字名倉29-1
ドコモ福島ビル2階
<http://www.docomo-cs-tohoku.co.jp/>
ISO14001認証取得

株式会社ドコモCS東北はNTTドコモの関連会社です

(別紙1-2)

視 察 ・ 研 修 報 告 書

会 派 令和創生の会
氏 名 本多俊昭

- ◎ 月 日 令和2年 1月23日 (木)
- ◎ 場 所 仙台市 ドコモ東北ビル
- ◎ 内 容 自治体向けICT推進セミナー2020冬
議会ICT化と働き方改革

◎ 視察・研修の感想

秋田県横手市議会議員の奥山豊和議員による先進地自治体による特別講演がありました。タブレットの推進について検討委員会を設置され先進地の視察、調査研究をされたとのタブレット導入に至るまでの話をお聞きしました。タブレット化において市民にとっての有益性は、資料のデータ化が進むことによる情報公開、タブレットを使用することによって市民への説明がより具体的になり、よりの確に市民に理解していただけることである。議員にとっては、膨大な資料の中からの検索が瞬時に可能となるため、資料の掘り起こしがスムーズに進み、資料の読み込みが深くできるため、議員の質疑の幅が広がり、タブレットは「議会図書」の機能を有しているとの報告でありました。

◎ 視察・研修の成果、市政への反映等

※視察・研修の成果、市政に反映するために参考となった事項を掲載する。

インターネットを使い外部との交信ができることや議員活動の範疇における活動の範囲の問題など、考えられることはあるが、議員個々の責任において有効活用し、メリットを享受していくべきである。また、議員同士でも操作講習会を実施するなど、全議員のスキルを底上げする、議員同士で教え合うことが必要だと思う。

研修結果報告書

1 研修の目的

昨年12月から本市議会でも導入されたタブレット（ペーパーレス議会システム）の具体的な活用方法を、NTTドコモと東京インタープレイの講師から学び、また先進自治体の議員（横手市議会）から議会のペーパーレス化と導入効果等について学ぶことによって、今後の本市議会でのタブレットの積極的活用を図る。

2 研修結果若しくは成果

横手市議会でのペーパーレス化も段階的に進められた。まず①メール機能活用による、郵送、ファックスの縮減 ②各種資料のタブレットでの閲覧 ③全員協議会、委員会のペーパーレス化 ④本会議での議案書、予算書以外のペーパーレス化、そして、現在では予算書、決算書も紙資料をなくし完全ペーパーレスが実現した。

ペーパーレスの効果は、

導入前	コピー費用	313,108 枚	1,565,540 円	} 削減率 91.9%
導入後	”	25,377 枚	126,885 円	

また、同議会ではグループウェア「サイボウズ Office」を採用している。その結果、情報伝達のしやすさが向上し、資料管理が容易になり、議員・事務局双方の負担が大幅に軽減された。

横手市議会のタブレットによるペーパーレス議会システム導入効果は、①情報伝達スピードの圧倒的向上 ②インターネット接続による調査力・説明力の向上 ③資料の閲覧性（見やすさ）の向上

今後の課題として

①操作に不安のある議員のフォロー ②会議中の目的外使用への対策
③市民に対する導入効果の還元・見える化 ④災害時等、会議以外の有効活用の検討 ⑤増加する格納データの取り扱いの検討 ⑥ペーパーレス会議システムとグループウェアの連携 ⑦執行部の導入
横手市議会に負けずに、本市議会も ICT を進めていきたい。

報告者氏名 小林 均

研 修 報 告 書

※視察先ごとに作成し報告書に添付

議員名 石井 馨

○ 研 修 日 令和 2年 1月 23日

○ 研修場所 宮城県仙台市 ドコモ東北ビル

○ 研修内容 自治体向け I C T 推進セミナー

○ 研修の感想

研修1 先進自治体による特別講演 秋田県横手市議会議員 奥山豊和氏
既に議会にタブレットを導入している秋田県横手市議会議員 奥山豊和氏による導入事例が話された。議会改革の一環として①資料のペーパーレス化と②議会運営及び議員活動の充実を目指して検討がなされた。特筆すべきは、導入までに導入推進会議設置し、先進地視察、自前の勉強会開催などの取組みがなされた。導入推進会議では各会派から I C T に詳しい議員が参加し計 19 回に及ぶ会議を開催し、各議員への操作講習会を実施するなど円滑な導入に向けた準備がなされた。導入の成果については本会議を含めたすべての紙資料をなくし完全ペーパーレスを実現した。加えて、年間 250 万円の経費削減となっている。課題としては、市当局には導入されていないため情報のスムーズなやりとりができないことやシステムの導入費用・運用費用が現実的な費用対効果として現れていないことが挙げられる。

研修2

パートナー企業特別講演 (株)ドコモCS東北 戸村 美幸様
タブレットを利用した防災についての説明があった。地震や水害などが発生した場合にいかに上手段を確保できるかが大切であり、議会においても議員の安否確認や災害状況の通報等の通信手段として、タブレットを使用した実例を紹介された。
研修3 セミナー主催者講演 東北インタープレイ(株) 藤田恵介様
S i d e B o o k s を用いたペーパーレス議会システムについて説明。様々な利点について詳しく説明。今まで不明であったプリントアウトや情報のやりとりについて理解を深めることができた。

○ 研修の成果、市政への反映等

※視察の成果、市政に反映するために参考となった事項を記載する。

議会のペーパーレス化は必然の流れであり、二本松市議会でも早急な本格運用の必要性を感じた。しかし、横手市議会の導入の例でも分かるが、形だけ導入しても効果は限定的と思われる。議員全員が理解を深めつつ、ICTに精通した議員を中心とした運営のための機関を設ける必要性を感じた。又、導入に伴う費用対効果について明確に示すべきと考える。いずれにしても本市では導入済みであり、今後の運用面で目に見える形での成果が問われるもの考える。